

## モンゴル

モンゴル経済は、国内の鉱物資源開発への内外の投資によって、引き続き加速を続けている。鉱工業生産額は貿易の伸びとともに拡大している。しかし、インフレは継続しており、失業者数も高い水準に止まっている。拡張的な予算政策によって、国家財政は赤字となっている。輸出が、単一の市場と、限られた品目の天然資源に依存する度合いは、非常に高くなっている。

### マクロ経済指標

2012年第1四半期の鉱工業生産額は前年同期比8.9%増となった。部門別では、鉱業が前年同期比12.5%増、製造業は同7.8%増であった。鉱業部門の生産増加の大部分は石炭及び原油採掘に関連している。製造業の成長は、食品、建設資材などの生産増加によるものである。第1四半期には、これからの建設シーズンにおける建設ブームの持続を見越して、鉄筋コンクリート部材、床材、セメントなどの建築資材の生産が急拡大している。

2012年3月の消費者物価上昇率は前年同月比15.3%で、前年同月の同8.0%から上昇した。部門別に見ると、全ての部門で上昇しており、最も高かったのは食品及び非アルコール飲料の前年同月比24.5%で、衣服・履物が同15.2%でこれに次いでいる。この二品目はそれぞれ消費者物価指数の構成比重の29.3%、16.1%をしめ、最大の品目となっている。また交通・運輸、住居・水・電力及び燃料はそれぞれ前年同月比12.0%上昇となっている。

2012年第1四半期の平均対米ドル為替レートは、1ドル=1,333トゥグルグで、対前年同期比8.8%減価した。

2012年3月の登録失業者数は50,100人で、1月の58,200人から減少した。しかし前年同月からは23%の増加となっている。国家統計局によれば新規登録した失業者は14,300人、一方で4,800人が職につき、18,900人が求職活動をしないため登録失業者から除外された。登録失業者の40.3%が高校卒、28.3%が大学卒である。また60%以上が16~34歳となっている。社会福祉労働省によれば、2012年第1四半期には3,792人分の新たな雇用が創出されたとしている。しかし一方で、数千人分の就業機会が、専門と熟練のミスマッチによって、充足されないままになっていると指摘している。

2012年第1四半期の国家財政収支は560億トゥグルグの赤字となった。前年同期は830億トゥグルグの黒字であった。第1四半期の財政収入は前年同期を14.2%上回ったが、

財政支出は同じく前年同期を34.5%上回った。財、サービスに対する税と、社会保障負担が、それぞれ前年同期を30%、38%上回った。これらの増加により、税収入全体は前年同期を17.1%上回った。これは経済活動全般の改善の結果と判断しうる。財政安定化法によって、財政収入の0.8%が財政安定化基金に積み立てられる。

2012年第1四半期の財政支出は1兆1,000億トゥグルグで、この78%が経常支出、20%が資本支出、2%が純融資となっている。資本支出は前年同期の3倍となっている。選挙公約に基づき人間開発基金から、2012年第1四半期において、280万人のモンゴル国民に対して1,810億トゥグルグの分配を行った。

2012年第1四半期末時点の外貨準備高は26億ドルで、前年同期から4.9億ドル増加した。

### 外国貿易

2012年第1四半期のモンゴルの貿易相手先は113か国で、貿易総額23億ドルで、輸出額は9億ドル、輸入額は15億ドルで、貿易収支の赤字は5.7億ドルとなった。2009年以降のオユ・トルゴイなどの鉱業プロジェクト及びインフラプロジェクトに用いる設備、機械、燃料の輸入の増加による総輸入の急増によって、貿易赤字は三年連続で急拡大している。

輸入先の多角化にも関わらず、中国はモンゴルの総輸出の92%を占め、鉱業関連輸出のほぼ唯一の市場となった。石炭の輸出額は全体の42%を占めた。鉄鉱石の輸出量は前年同期の90万トンから150万トンに、原油の輸出量は同じく498,000バレルから750,200バレルに、それぞれ増加した。

2012年第1四半期の輸入先は中国が301%、ロシアが21%、米国が11%、日本が7%、韓国が6%、ドイツが3%となっている。全輸入の14%が外国直接投資(FDI)と関連したものである。

### 運輸部門

2012年第1四半期の貨物輸送量は35億トンキロで、前年同期を13.3%上回った。航空貨物は前年同期比2.6倍の877トン、鉄道貨物は前年同期比30%増の490万トンであった。同時期に自動車貨物は34%減少した。国内貨物は11%、輸出貨物は54%、前年同期比で拡大した。一方、トランジット輸送は22%減少した。これは輸送需要が高いにもかかわらず、モンゴルの鉄道の輸送能力が不十分なためである。

(ERINA調査研究部主任研究員 Sh. エンクバヤル)

	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2011年1Q	2012年1Q	2012年1月	2月	3月
実質GDP成長率(対前年同期比:%)	7.3	8.6	10.2	8.9	▲1.3	6.4	17.3	9.8	-	-	-	-
鉱工業生産額(対前年同期比:%)	▲4.2	9.1	9.7	2.8	▲3.3	10.0	9.7	7.2	8.9	5.7	10.1	11.0
消費者物価上昇率(対前年同期比:%)	9.5	6.0	15.1	22.1	4.2	13.0	10.2	8.0	15.3	10.2	12.4	15.3
登録失業者(千人)	32.9	32.9	29.9	29.8	38.1	38.3	57.2	40.8	50.1	58.2	58.4	50.1
対ドル為替レート(トゥグルグ)	1,205	1,180	1,170	1,169	1,437	1,356	1,244	1,246	1,356	1,395	1,341	1,333
貿易収支(百万USドル)	▲113	107	▲114	▲710	▲229	▲292	▲1,747	▲346	▲574	▲255	▲155	▲165
輸出(百万USドル)	1,064	1,542	1,948	2,535	1,903	2,909	4,780	742	884	240	290	354
輸入(百万USドル)	1,177	1,435	2,062	3,245	2,131	3,200	6,527	1,087	1,458	495	444	519
国家財政収支(十億トゥグルグ)	73	123	133	▲306	▲329	2	▲632	104	▲56	66	▲73	▲49
国内貨物輸送(百万トンキロ)	10,268	9,693	9,030	9,051	8,981	12,125	16,300	3,063	3,533	-	-	-
国内鉄道貨物輸送(百万トンキロ)	9,948	9,226	8,361	8,261	7,817	10,287	11,382	2,250	2,995	1,064	940	992
成畜死亡数(千頭)	677	476	294	1,641	1,733	10,320	651	258	123	23	38	62

(注) 消費者物価上昇率、登録失業者数は期末値、為替レートは期中平均値。

(出所) モンゴル国家統計局『モンゴル統計年鑑』、『モンゴル統計月報』各号 ほか